

原発いらん！

山口ネットワーク

2020年12月13日と
2021年1月10日の報告

2021.1.22
核兵器禁止条約発効

第395号

代表者 小中進
〒742-1513 山口県熊毛郡
田布施町麻御 587
T.F. 0820-55-6291
振込口座(年会費2000円)
(郵) 01590-5-27469
口座名「原発いらん!山口ネットワ

作製・印刷
周防灘の自然を守る会
三浦 翼

核兵器禁止条約
○核兵器の使用、使用する
との感動を禁止
○核兵器の開発、実験、保有
を禁止
○核兵器開発への支援を禁止
etc.



■ 2月の例会はお休みにします。

山口県内ごも、また周南市ごも コロナの
感染がとまりませんので2月の例会は休会
することになりました。
情報の発信は続けます。

■ 2月の例会はお休みにします。

2020年12月15日、中電は、ホーリーの停止を発

表。中電が田の浦に来たのは8日前でした。

祝島の漁船の皆さん、ヨントで駆けつけて下さった方、浜に駆けつけた応援して下さった方、
大きな横断幕を作つて届けた下さった方、
中電本社前で抗議して下さった皆さん、
ありがとうございました。

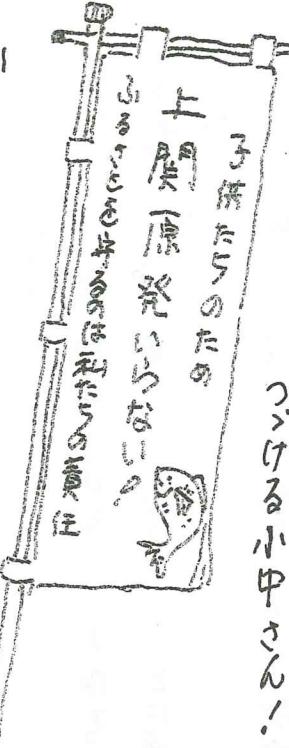
■ 祝島の神舞中止を決定。次回は2024年に。

2020.12月26日 小中進さんの「上関原発いらん！」

朝のけいさうが4000回目を迎えました。

2008年7月1日から市の日も同の日も雪の日も
毎朝6時50分から8時まで、国道沿いの
平生町角浜交差点に、この旗を持て立ち

つける小中さん！



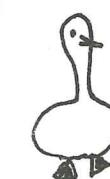
2021年の元旦は、雪の舞う中
4000回目からのスタートでした。

今回振込用紙を同封してあります。年会費の振込をよろしく。
金額が入れてありますので、手書きで入力して下さい。
おこじ下さい。年会費は2000円です。可能な方は入力後
よろしく。

会計 三浦 翼



買つて下さい。



いつも例会ご顔を合わせておる田さんは、代々
伝わる「金分銅」酒造の女性社長さんです。

1月の例会で、コロナせいでお酒が売れないという
話を聞いて、みんなで買おう、ということになつまし
た。それなら、ひとつ会員の皆さんにも呼びかけよう
ということになり、販賣表を送つたりしました。
黄色の紙に印刷して同封しています。

長い伝統のある自家醸造の
おいしいお酒です。是非ご購入
下さい。FAXかネットでご注文を。
直接「金分銅」酒造に行かれ
る方は、下松市花園へ駕籠のすべ

下です。

山口県 下松市末武上1202

金分銅酒造株式会社

TEL 0833-44-8605
FAX -8606

■ 12/26 長い間取組んじ来た「埋立免許差止め」(原告・山内與夫と祝島漁民)と「自然の権利裁判」(原告・上岡の自然を守る会)の上告が却下され、原告適格なしとした広島高裁の判決が確定した。↓ P⑥

しかし、この判決は、現地の状況に何ら影響を与えるものではない。

祝島の漁民が補償金の受け取りを拒否している状況では、中電は何もできないことに変化はない。

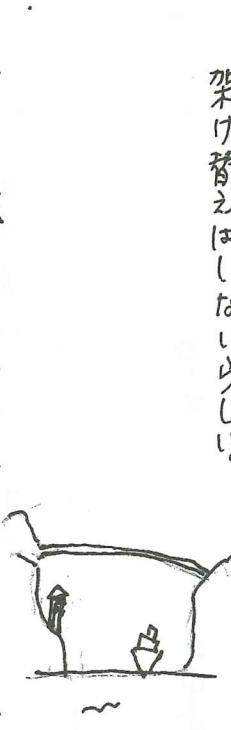
熊本一規さん(明治学院大学名誉教授)の解説です。↓ P⑦

■ 上関大橋 2020.11/14矢擲傷のその後

事故後、段差を覆つて、片側通行で、2台づゝ、3台づつと徐々に通行量を増し、現在台数制限なしの片側通行。ただし、14トン以上の工事車両などは通れないので、2月1日から県が産つたフリーゴニベルカーやミキサー車などを運んで、中断してた上岡町役場の新築工事その他道路工事などにあたる。

本復旧策策については、1月29日車内案づくる復旧検討会議が工法を発表した。

新聞記事です。↓ P⑨



■ 12/5 大飯原発設置許可取り消し、大阪地裁判決。

判決骨子です。↓ P⑧

今回の判決は、「日本のような地震国に原発はダメ」という常識を、裁判所が直接規制委員会に言つてくれたといつ大きくなる意味があると思う。

私たちの常識は、「地震はいつどこで起るかわからぬ。活断層のないところでも地震はある。起ること誰も知つこり。

ところが原発に許可を出す規制委員会は「原発の直下に活断層があるかは「か」「近くの活断

の長さがどうの、」とか、「〇〇m、〇〇mだのひつかりに事ばがうと言つて原発の運転を許可しました。元裁判官の樋口英明さんによる、「のよくな規制委員会の理屈が何のことがどう?」わからなかつたのは、私たち市民だけではなかつた。実は裁判官にも理解できず、結局「んなむずりしに」とは専門家にまかさしなさい」と規制委員会の言ひ分をそのまま認めつづけてしまったというところ。

これからは裁判をすれば2回に1回はのよつた判決が出るだろと、樋口さんは言つている。

阪神大震災前の耐震基準で建てられている現在の原発の耐震性は600ガルからせりせり900ガル。

これに対してその後何度も改正された耐震基準で建てられた最新の住宅は400ガルから500ガルの耐震性があるものもある。

原発のようなパイプ一本破断しただけで、また電気の配線が一本切れただけでメルトダウンになりかねない施設がこんなに低い耐震性でいはずがない。

福島の事故を見て、世界の多くの国が、脱原発、再生エネへと舵を切ったのに日本は電力会社と政府は原発再稼働のために5兆円もの大金をつぶしてしまった。

上岡原発計画に反対している私たちにとって、今年出されるという「エネルギー基本計画」に原発の新設が入るが入らないかは天下最大の关心事です。

それを決めると言われる「総合資源エネルギー調査会・基本政策会議」は...
ほんげんぱつ新聞の記事です。

↓ P⑥

中國四県連絡会議ふとつとりの報告です。(千葉さん)
上里恵子さんの投稿です。↓ P⑧

イベント情報は P⑥

■ 関連情報 (20.11.23 ~ 21.1.29)

○ 北海道寿都町、神恵村住民、核のゴミ調査に反対
い。判断乞うと。12/23 中口

○ 大気中 CO₂ 浓度、最高更新。コロナ後も上昇。

12/24 中口

○ 川崎重工が原子力事業撤退 12/25 日経

○ 尾道市、CO₂ 排出ゼロシティ宣言 11/25 日経 中口

○ 福井県・高浜町議会、原発再稼働に正式同意
12/26

12/21 高浜町も同意。40年超の原発初。

○ 原発避難者調査。「福島に戻らない」65%

12/28 中口

○ 中国「独自原発」が稼働 12/28 中口

○ 鳥取根原発三瓶山火山灰56セント「要当」と規制委。
12/28 中口

○ 周防大島沖アワウゴ死威は6割。環境省確認
12/25 中口

○ 投資連合、三豊商事などにベトナム火力発電事業
から撤退を要求 12/29 日経

○ 自民エネ調査会脱炭素へ原発増設検討を提
言 12/29 日経

○ 北海道寿都町隣接の鳥取牧村核のゴミ拒否案
例制定へ 12/29 山口新聞

○ 寿都町議会リユールへ署名 12/30 中口

○ 柏崎市・刈羽村ご現職首長当選 1再稼働の経済
効果に期待 12/30 日経

○ E.U.洋上風力規模25倍に、温暖化ガス50年ゼロめぐ
12/30 日経

○ 荒廃農地ご太陽光促進、規制改革検討 12/30 日経

○ 北海道寿都町、神恵内村の周辺町村、核反対条例
検討。12/31 日経

○ 大飯原発設置許可取り消し、大阪地裁判決。
検討 12/31 日経

↓ 判決骨子 P⑧ 解説 P②

○ 原子力規制委、大飯判決受け、地震音針の見直し
12/31 各紙

○ MOX、燃料工場、原子力規制委が合格。12/10

○ 脱CO₂工程表骨格8分野政府方針 12/15 中口
○ 送電網の強化必要、自然エネ財団など4機関が提言。
12/15 日経

○ 敷加賀原発資料書換え、規制委、原発に立入
ク調査。12/15 中口

○ 関電美浜3号、40年起再稼働町議会が同意。
○ 橋本日本製鉄、社長一原子力利用は必須と発言。
12/16 中口

12/16 日刊
産業

50年CO₂ゼロ目標
かいつだ。

○ 再生エネ、30年度4割に小泉環境相。12/16 日経

○ 原発45基分目標洋上風力拡大へ一括立候と国交省
○ 農家同士再生エネ取引、電力ニアリング年内に
12/16 日経

○ むつ市長、中間貯蔵施設共用案に反対。五
つ市は核のゴミ捨て場ではないと。12/19 日経

○ 政府20年内、再生エネ5割超明記 12/26 日経

○ 使用済紙ふつ丁フエエンジニアリング燃料に。12/23 日経

○ 福島オ一、来年デブリ取出し断念。12/24 日経 中口

○ 関電電力、福井県に謝罪、中間貯蔵施設候補地
示せず。12/26 日経

○ 日中、脱炭素へ14件協力。12/21 中口

○ 1月8日、柳井市商工会議所新年会で元衆議院議
員・眞形村大藏氏がオンライン講演。50年CO₂ゼロ達成可
能たには原発を主電源にと発言。12/29 山口

○ CO₂削減1100社(世界)目標設定。一年間2.2倍に
12/10 日経

○ 今の大電力3年ぶり最高。中国地方暖冷需
要増、う電力会社から融通を受ける。(12/11 中口)

○ 菅首相NHKの番組で「カーボンニュートラル実現には
原発だ」と発言。12/11 中口

○ 温暖化対策なれば今世紀末に瀕み内海の一部が水
温30℃超に。IPC。12/12 中口

○ 陸と海30%保全に賛意。国連の生物多様性条
約事務局案に。小泉環境相。このまん間伐を
続ければ今後数10年で100万種が絶滅するおそれ。
12/12 日経

○ 電力需給網渡り、LNG在庫不足深刻
12/13 日経

○ 出光、50年にCO₂ゼロ。12/15 日経

○ 岡南市、布有杯を育て、コンビナートで燃費に使う
計画を市長が発表。12/18 日刊新岡南

○ ヤフーの使用電力、再生エネ100%に。23年まで
12/20 日経

↓ P⑨

○ 光市議会、原発凍結、意見書は見送りに。

○ 鳴門市議会、原発凍結、意見書は見送りに。
議運委2会派が反対 ↓ P⑨ 12/22 日刊新岡南

○ 鳴門市議会、原発凍結、意見書は見送りに。
議運委2会派が反対 ↓ P⑨ 12/22 日刊新岡南

○ 鳴門市議会、原発凍結、意見書は見送りに。
議運委2会派が反対 ↓ P⑨ 12/22 日刊新岡南

○ 上岡大橋、島根復旧策説明。12/30 中口 ↓ P⑨

(3)

■ 例会の報告(2020年12月13日)

● 参加地域 田布施、光、下松、周南、宇部

● 小中代表より

コロナが大変な中、集会を下さりありがとうございました。

11月14日の夕方 上岡大橋が二つでから中電はボーリング調査をやめましたので、12月10日、11日とまた再開しました。

10日は、10時から4時20分まで、行いましたが、11日は海が荒れたので3時ごやめました。

11日は、祝島の船が12艘とヨットが2艘で中電はいつも通り3艘です。

10日は、10時から4時20分まで、行いましたが、11日は海が荒れたので3時ごやめました。

※その後中電は12月15日に、今回のボーリング調査の中止を発表。4月以後に持ち越すと、

上岡大橋は、2台づつ通りますのを3台にすると言つては危険な状態に変わりはない。



● 市民連絡会で、コロナがあるのに、2021年3月の山口大集会はやめて、各地で何かをやろうといふ事になつた。

宇部市では、山陽小野田、美祢もいよいよになつて街頭集会やデモをする事に決つた。

宇部は村岡知事の地元なので、宣伝カーを出してしつかく村岡知事が上岡原発推進しようととしていることを市民に 知らせたい。

● 中國う県連絡会議のこと。

島根原発事故があれば、風下の鳥取県は大きな被害を受けるので、島根原発を稼働させないよう住民投票をしようと動きはじめている。しかし住民投票には多くの壁がある。



対応者をじれだけ集められるが、短期間で集中的

に署名を集めなければいけない。50分の署名を集めても議員の多くが自民党なので否決されるケースが多い。投票まことにつけとも、投票率が50%未満だと開票もされない。

「芦原康江」さんが立候補されるので、知人がある人は訪ねかけたが、

これが島根原発2号機が再稼働されるかも、という大切な時期なので是非当選して欲しい。前回は次点で落選が残念だった。

島根2号機の稼働には避難計画が必要だが、

コロナ対策と避難計画は両立しない。

鳥取県は、こそ中国電力の青谷原発計画を止めた。予定地を市民が共有して、多くの団体が反対の声をあげた。

3・11後 すかかく本杯に返そり下共有地をみんなで切り拓いて畑を作り、ツツミモを植えている。

いのしょに荒れたりしながらも、どういう活動の中から市民エネルギーとつとく」が生れ、「エネルギー自立の地域づくり」に向け、豊かな交流の輪がひろがつることもあるという。

また予定地だった浜には弥生時代の遺跡があり、それを中心に海の公園を作るという計画もある」とこもうらやましく感じた。

田ヶ浦にも西日本最高といわれる縄文遺跡があつたのにと田んどう口惜しくてならない。



● 住民投票について。

署名の裏面が少々。そのためには人脈の広さと深さがいる。どれくらい短期間に集中してやれるか、どの様な人の参加がなければむづかしい。経済界の人にも入るもらえるような！

かつて宇部ゴルフ場反対の住民投票に取り組んだことがあった。

8万5千人の署名が集つたのと、宇部市が反対を表明。推進しようと業者からの金を睨みにりしていた女性が自殺したことがあった。

(4)

● 光市議会で、上岡原発凍結の意見書を提出しようといつ動きがある。最大会派は賛成している。18日の委員会で決まる。

議会ご上閣原発計画が問題になること自体があること。

・今、 2050 年 CO_2 ゼロという大きな目標に向けたさまざまな動きがある。電力だけの問題ではない。交通機関、工場などすべて CO_2 ゼロに取り組むことに。水素を燃料とする動きが大きいが、どうやらこれを得るかによつて、ラーニングが…。

H₂ ソーフニモニア

④ 2021年1月の例会の報告(1/10)

● 参加地域 田布施、光、下松、周南

● 小中代表より

明けましておめでとうございます。昨年はコロナが大変な年でした。今も続いているのがどうしようもないのですが、今のところ山口県内では経路のたどれない感染者はないが、ようござります。

中電は一昨年に続いて昨年もボーリング調査をしようとしたが、祝島の人たちが毎日海に出て漁をされたこと、それから皆さんのお援げ、断念しました。

あの海域には祝島の人達の財産権である漁業権があるのに、中電が勝手にそれを金一視することはございません。

この一番大切なことが報道されません。

祝島が補償金を受取つていなこと、従之、中電のボーリング調査に同意するわけがないことを県民の多くの人に知つてもらひ、上閣原発問題を地域の問題として、多くの人といつしょに海を守つていただきたいと願ひます。

12月15日に、中電がボーリング調査の中止を発表しこそぐ、海に横断幕などを取つに行き、「つどいの巣」に付けました。
年末には「つどいの巣」に正月飾りもつくりました。
ホームページの写真を見て下さい。(

中電が工事をしてリードトンネルの四代側の道もまだ進んでいます。浦井の集落の先の道は完成してあります。
90%

上閣大橋は中央の川あわせがやし間りで、二ヶ一ミリよりも広いから通報が行くのにつなっています。

この橋は1969年完成、築50年ですが作られた当時は現在のようなく重車両のものが頻繁に通過することは想定していなかったようです。

現在14トンをこえる車両は通行不可です。
1月末ごろどう対処するか県の方針があるらしい。

● 光市議会で上閣原発凍結意見書を提出する件について。

光市では全体会の議題とするためには、あらかじめ全会派の一一致が必要とされており、1月18日の議会通常委員会が採決された。

それが小中さん、中川さんと三浦が傍聴に行きました。自民鹿児の「さくじ」最大会派「こうせん会」は同意。強硬に反対したのは連合会系の組合出身の議員だつたことには驚異いた。

2050年 CO_2 ゼロへの動きの中には全く原発への言及はないところ余りがない。

送電線をちゃんと通りのものにすれば自然エネルギーがより多くなるのではないか、電力会社が邪魔をしてくる。

電気の大金を儲けようとする事自体が大まうがい。今やなくことはなりないインフラなのだから。

最近また原発の広告がもどつて来ている。
東京電力、新聞社へ直接電話して抗議しよう。

山口県は全国議員が原発を推進する自民、公明党。これでは私たちの声は全く政治に反映されない。

報道各社へ投稿したり、電話したりしよう。

上関原発に関する裁判は終了。
伊方原発再稼働差止め裁判(本訴)

伊方原発再稼働差止め裁判(本訴)
四国電力の異議書の決定
(広島高裁)

2021年2月18日(木)14時5

2021年3月18日(木)14時5
(広島高裁)

■会計報告

11月の報告の残高
107,371

収入 会費とカンパ	45,000
支出 11月の報告 製作・送料	43,415
12月例会会場費	1,400
1月 "	1,400
振込通知料	550
署名送料	210
	46,975

差引残高
105,396

- 会費カンパの振込をありがとうございました。
- 振込用紙を同封しています。年会費(2000円)の振込みをお願いします。可能な方はカンパもよろしく。

はんけんはつ新聞 120.12月号

世論とズレ、現実から乖離 エネルギー基本計画改定論議では原発推進が花盛り

7月1日、10月13日の総合資源エネルギー調査会基本政策分科会より

	秋元	柏木	橋川	小林	崎田	澤田	杉本	隅	寺島	豊田	橋本	増田	水本	村上	山口
再稼働推進	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
新增設・リプレース	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
小型炉など新型炉					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
政府の旗振り					●	●									
規制見直し															
投資支援策															
人材育成															
信頼回復															
国民合意															
脱炭素	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
核燃料サイクル															
廃棄物処分						●	●								

秋元圭吾(地球環境産業技術研究機構システム研究グループリーダー)

柏木孝夫(東京工業大学特命教授)

橋川武郎(国際大学大学院国際経営学研究科教授)

小林いづみ(ANAホールディングス、みずほフィナンシャルグループ、三井物産社外取締役)

崎田裕子(ジャーナリスト・環境カウンセラー)

澤田純(日本電信電話社長兼CEO)

杉本達治(福井県知事)

隅修三(東京海上日動火災保険相談役)

寺島実郎(日本総合研究所会長)

豊田正和(日本エネルギー経済研究所理事長)

増田寛也(日本郵政社長)

水本伸子(IHIエグゼクティブ・フェロー)

橋本英二(日本製鉄社長)

村上千里(日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会環境委員長)

山口彰(東京大学大学院工学系研究科教授)

2月10日(木)
13:30~
朝鮮学校を支援する
全国行動月間山口
県行動

下関市民センター
2F

2月11日(木)
14:00~
15:30
思想と宗教の自由を
守る山口県民集会
田中亮典氏
「集会の歴史」

山口県教育会館
大ホール

2月11日(木)
14:00~
17:00
学問・思想・宗教の
自由を求める市民集合
金近 律行さん
(下松市原爆被爆者
者の会会長)
「被爆75周年
今言いたいこと」

下松教會

120.12.24
祝島の神舞
中止を決定
次回は24年
12月16~19
新型コロナウイルスの感
染拡大を受けて、上関町祝
島で2021年8月16~19
日に予定されていた4年に
一度の大祭「神舞」の中止
が決まった。もともと20年
8月開催をコロナ禍で1年
延期していたが、感染が收
束しそうにないとみて中止
とした。次回は24年。
千年以上続く県無形民俗
文化財の伝統行事だけに、
準備してきた住民でつくる
祝島神舞奉賛会の橋部好明
会長(79)は「島田身着のほ
か、観光客も各地から集ま
る祭りで、感染リスクの高
さが、懸念される」と述べ
た。

12月27日
上関埋め立て上告2訴訟
敗訴確定 漁業者憤り

中国電力の上関原発(上
関町)建設予定地の海の埋
め立て免許を巡り、反対す
る地元漁業者たちが県に取
り消しを求めた二つの訴訟
は、26日までにいずれも最
たちの敗訴が確定した。
12年に及ぶ訴訟の結果、原
団体が埋め立てが自然生態
事故による危険性を主張し
た訴訟と、農民や自然保護
団体が埋め立てが自然生態
系に打撃を与えるとした訴
訟。いずれも原告適格を認
めず棄却審理に入らなかっ
た一審の判決が確定し、
幕を開じた。

漁業者の原告団事務局の
山口孝さん(43)は「福島第
1原発事故では幅広く影響
が出た。漁業者の原告適格
を認めないのは理解できな
い。敗訴が確定しても祝島
で暮らす者として原発、埋
め立ては認められない」と
している。(堀曾也)

2021年1月の会計報告—原発いらん!山口ネットワーク

11月の報告の残高
107,371

収入 会費とカンパ
45,000

支出 11月の報告 製作・送料
43,415

12月例会会場費
1,400

1月 "

振込通知料
550

署名送料
210

46,975

差引残高
105,396

- 会費カンパの振込をありがとうございました。
- 振込用紙を同封しています。年会費(2000円)の振込みをお願いします。可能な方はカンパもよろしく。

会長 芦原様 あいさつ>

- 管政権「カーボンニュートラル2050」の裏、「NO」の声の見える化…今以上の努力が必要
- <特別報告①「島根原発稼働の是非を問う住民投票を実現する会」取組経過・課題>
島根原発稼働の是非を問う住民投票を実現する会・米子 事務局長 後藤 譲さん
島根原発稼働の是非を問う住民投票を実現する会・米子 事務局長 後藤 譲さん
- 市民個々が当事者として考え方を示す為に住民投票条例の制定を行う。
- 賛成反対の立場を越え、原発問題・エネルギー政策・地域経済・環境問題・食と命の問題
・子供たちの未来など「熟議」する。
- 私達大人がどんな未来を子や孫に手渡すのか、責任をもって意思決定していく。
- 多数派が意見を通す「道具」ではない。
- アンケート、出前説明会、住民投票カフェ、議員・産業界・労組への働きかけ等々と資金問題
- 「家族に一人受任者を」
- 参加者のほとんどが原発反対…意見を超えての参加をどう促すか。

<特別報告②全国各地の「原発住民投票」-現状と課題->

みんなで決めよう「原発」住民投票 運営委員長 鹿野 隆行さん

・憲法第九十五条:略…一度御自分で御確認願います。

・署名の壁、議会の壁、成立要件の壁

・2014年以降の直接請求:可決1、修正可決4、否決58

・広さと深さ:数、多様性(活動する人と団体)、議員への働きかけ

・運動継続の形づくり…「私たちが政策を決めたい」

<ワークショップ「どうやって住民投票を成功させるか?」>

(ワークショップ:意見を紙片に記載提出まとめ討議を行うもの。)

[課題]と[アイデア・提案]…あえて不明示。御自分で日々熟考、他の方と熟議願います。

<総会各県報告>

島根:安全対策工事自体は後ずれも審査は工事内容説明で通過可能。

避難計画と感染予防策の問題(避難先各県でも問題)。感染症対応で滞る裁判の問題。

3月には集会を実施したい。芦原代表の松江市議会議員選挙(4月)対応

他各県問題継続…記載略

<今後の取組>

・原発比率を含む30年・50年を見越してのエネルギー計画

…新增設、40年超運転、中間貯蔵、再処理、 plutonium 利用、廃棄物の最終処分

・脱炭素社会:原発規制行政のあり方(原子力規制委員会、原子力規制庁など)、

実効性のある避難計画、公正・平等な電力システム改革の実現

・上関原発反対、島根原発2号機の再稼働、3号機運転開始に反対する取組

・感染症問題:広域避難問題(防災協定)の見直改正要求の強化

・島根県開催の集会・行動への積極的参加

・島根鳥取両県で計画中の住民条例を求める運動への支援(資金・紹介活動など)。

・2021年松江市議会議員選挙立候補予定・芦原康江さんを当選させる取組強化

・エネルギー基本計画見直:エネルギーの在り様についての討論会を各地で開催。

<意見>

「気候危機-CO2-原発」という意見・構造への対処対応

法律の問題という面の認識…経済案件・政治案件双方の側面の認識と運動

電力だけではないエネルギー政策・エネルギー依存生活全体の全面転換の問題

…「どういう社会をつくる、かえる、望むのか」までを問うべき時代、という認識が必要。

安全対策費用高騰…実は土建業者が潤う?

エネルギー基本計画:意見反映・説明会等々実施を国・地方自治体・他組織他に求めるべき。

<2日目:現地見学>

市民エネルギーとつくり「くらし(食、エネルギー、お金など)の地産地消」「選びたい電気、発電所を作る」「食べる人・暮らす人が参加する発電所づくり」「地域の生産者と消費者をつなげる」「資金調達×ローカルな経済を創る」「エネルギーの地産地消×地域新電力と連携」「市民発電事業を通した地域・社会貢献」「暮らしの主権者としてできること」の説明の後2箇所見学。詳細略すみません。

青谷反原発運動と共有地…当運動経過の御説明で、当運動の後の「中国電力の対応/戦略変化:地元からの「要望」をまず立てさせる」対応 を再認識致しました。

2020
年
11月
14
15
日、鳥取市ゆび

行われた中四半島連絡会議総会の報告です。幹事の宇奈浩えんより。
→ たんぽぽ舎 ML連載 その3
本丸は「事業者と民の関係」にある
2020.2.6 熊本一規

上関原発に関する公有水面埋立免許取消訴訟において広島高裁 2020年1月15日判決は、「原告適格が認められない」として却下しました。

私は、埋立に関して埋立免許取消訴訟は、やらないほうがいい、と思っています。なぜなら、今回のような判決になることが目に見えているからです。

公有水面埋立法は、4条3項で「埋立施行区域内に水面権を持つ者の同意があれば、埋立免許を出せる」旨、規定しています。そして、5条で水面権者を漁業権者等の四者に限定しています。そのため、判決は「埋立免許取消訴訟の原告適格を持つのは水面権者だけ」とするのです。

祝島漁民の漁業は、許可を受ける許可漁業及び免許も許可も不要な自由漁業です。許可漁業・自由漁業も、それが「社会通念上権利と認められるまでに成熟した場合」には権利になるのですが、判決は「5条の漁業権者は、漁業の免許を受けた漁業権者に限られる」とするのです。

そのため、許可漁業者・自由漁業者である漁民が埋立免許取消を争っても、敗訴するのは目に見えているのです。ですから、埋立免許取消の訴訟はやめておいた方がよいのです。

埋立を止めるには、埋立免許取消で争うのではなく、「補償金の不受理=埋立への不同意」で争うほうがはるかに有効な方法です。現に、上関原発では、2000年補償契約締結後、約20年にもわたって祝島漁民が補償金不受理を続けているために埋立工事ができないでいることは、すでに事実が証明しています。

埋立免許は2008年10月22日に出されており、その後、延長を重ねて今でも存続し続けています。しかし、埋立免許が存続していても、祝島漁民が補償金を受けとらないかぎり、埋立工事は全くできないのです。

また、埋立免許は、免許取得者に埋立施行区域を排他的に使用できる権利を与えるものではありません。もしも、埋立免許取得者がそのような権利を持つならば、「一般海域占用許可」を得なくとも中電は今回のボーリング調査を実施できたはずです。ボーリング調査も、昨年11~12月に証明されたように、利害関係人たる漁民の同意なしには実施できないのです(ボーリング調査の経緯に関しては、私のホームページ <http://kumamoto84.net> を参照)。

埋立免許は、知事が埋立事業者に免許するもので、いわば「事業者と公の関係」にあたります。ボーリング調査の「一般海域占用許可」も同じです。上関原発の埋立免許や一般海域占用許可で証明されたように、「事業者と公の関係」は、事業実施のうえで外堀を埋めるにすぎず、本丸は「事業者と民の関係」、すなわち「漁民・住民の同意取得」にあるのです。

事業者は、本丸を落とすべく、外堀を埋め、あきらめムードを作ろうとするのが常套手段です。だからこそ、外堀に過ぎない「埋立免許」や「一般海域占用許可」や「市町村議会の議決」や「知事・市町村長の同意」等々を大々的に宣伝するのです。

この常套手段に惑わされず、「事業者と公の関係」と「事業者と民の関係」を峻別して、民があきらめずに不同意を続ければ、たいていの埋立・ダム・原発は止められるのです。

(アニアライ(はい))

「人新世の資源本論」
斎藤幸平著(集英社新書)

1020円+税
どうも読みやすいけどすこり本
次回平主義は教は教。教は無限。その無限or有限は地球を喰らひ尽しつゝあるのか
現在の状況。と私は理解したのごくが。そこに売上ランキンシテ一位になつたりよのじ読まれたよも!」

上里恵子さんからの投稿です。

山口県が「原発立地予定の県」だなんて、みなさん知っていましたか？

上関原発計画の根っこを見る会 上里恵子

「原子力発電関係団体協議会」という組織があります。「原子力発電所が立地している道・県および立地が予定されている県の知事で構成され」と説明されており、立地県 12、予定の県 1 の「県知事」が加盟しています。立地県 12 は、次のようです。(カッコ内は設置事業者)

- ・北海道（北海道電力）
- ・新潟（東京電力H）
- ・青森（東北電力、電源開発）
- ・宮城（東北電力）
- ・福島（東京電力H）
- ・茨城（日本原子力発電）
- ・福井（関西電力、日本原子力発電 日本原子力開発機構）
- ・石川（北陸電力）
- ・島根（中国電力）
- ・愛媛（四国電力）
- ・佐賀（九州電力）
- ・鹿児島（九州電力）

では、立地予定の県とはどこでしょうか？

山口県です。もちろん設置事業者は、今のところは無しです。

では、いつ加盟したのでしょうか？ 1978年5月16日です。上関原発計画が、上関町で話題として浮上するのは1982年ですから、浮上する4年も前のことです。

では、山口県がこの「協議会」に加入したのはどんな日だったでしょうか？

かつて、山口県北部の豊北町に原発計画が持ち上がり、推進する国からの執拗な工作もありましたが、住民の諦めない抵抗があり、5月14日の町長選挙で、原発を受け入れない立場の町長を選んだのが5月14日のことでした。

それから2日後のことです。山口県はあろうとか、原発立地予定の県と名乗りを挙げて、この組織に加盟していました。県がこの組織に加盟している事実を知って後、住民は「原発予定地も無い状態なのに、なぜこの組織に加入したのか」と申し入れの席で問いただしました。県職員は「中国電力が希望しているから」と応答しました。！？！ この答、あり得ることでしょうか？

県が、この県土をどのように運営していくかは、県民の福祉と繁栄に心を碎くことが基になるべきでしょう。

一事業者の、それも原発を造りたいとの野望を持つ事業者の要望を受け、原発を持つ県として名乗りを上げるなど、公序良俗に反することです。もし、県民一人一人に、「原発を受け入れてもいいですか？」と聞いたとします。「いいです。」と言う人がどれだけいるでしょうか。県土は一事業者のものではありません。「協議会」に加盟してもいいかどうかが県議会で諮られたでしょうか？

計画地の用地獲得のために、中国電力がどれだけの公序良俗に反して獲得していったかは、私たちちはよく知っています。祝島の漁民の人たちも、漁業権を手放さないと、今もその意志表示を堅持しています。県は、いつも「中立」だと言いますが、立地予定の県を標榜しながら、「中立」でいられるものでしょうか。

2001年上関原発を電源開発基本計画に組み入れるに際し、審議会に掛けるには、用地取得も漁業権問題も解決済みでなければならなかった。知事は、原発に同意するに際し、「これらの懸念事項が残っています。慎重に審議を。」と《知事意見》では述べましたが、「懸念事項が解決するまで同意できない」ときっぱりとは言いませんでした。(言えなかつた?)

2011年、東電福島第一原発の事故を経験します。その後、この組織から静岡県（中部電力・浜岡原発）知事は脱退します。

申し入れで：「山口県はなぜ脱退しなかったのか？」「脱退するかどうかの問い合わせが無かつた。」(啞然！)「情報収集のために加盟している。」

静岡県知事を脱退に導くような、「協議会」に関する情報は存在したのです。一方、上関原発を《電源開発基本計画に組み入れ》るに際しては、審議の委員からは、避難の懸念が述べられています。原発について危険であることの情報は十分にあるのです。

逆に県が原発を立地させるための情報を集めることは、県民への裏切り行為に思えてなりません。

危険を伴うことが判っている原発をなぜ【立地予定】にするのでしょうか？

中国電力のために！ とは、あり得ないことです。

県財政は多くの県民が納税で支えております。重ねて言います、その県民への裏切り？ ですか？

東電福島第一原発の事故は、原発が単にエネルギー問題ではなく、環境問題であり、暮らしを根こそぎ奪う人権問題でもあることを教えてくれました。

県民は、原発の立地予定ではない県の状態を選ぶ権利があります。また、避難が不可能な住民の存在は、原発の立地予定を拒否する義務もあるのだと教えてくれます。

なぜ、立地予定の県なのか？ みんなの問題として意識し、考えてみなければと思います。

2021.1.25.

平成24年(行ウ)第117号 発電所運転停止命令義務付け請求事件

裁判官 森健一 斎藤毅 豊臣亮輔(言渡日 令和2年12月4日)

判決骨子

関西電力は、大飯原発3号機及び4号機の設置変更許可申請において、各原子炉の耐震性判断に必要な地震を想定する際、地質調査結果等に基づき設定した震源断層面積を経験式に当てはめて計算した平均値としての地震規模をそのまま用いた。新規制基準は、経験式による想定を超える規模の地震が発生し得ることを考慮しなければならないとしていたから、新規制基準に基づき基準となる地震動を想定する際には、少なくとも経験式による想定を上乗せする要否を検討する必要があった。原子力規制委員会は、そのような要否自体を検討することなく、上記申請を許可した。原子力規制委員会の調査審議及び判断は、審査すべき点を審査していないので違法である。

以上

意見書は見送り

議運委・2会派が反対

光市議会は議会運営委員会(森戸芳史委員長)を18日に開催。田中陽三議員(共創)が提案した村岡知事への「上関原子力発電所建設画凍結を求める意見書」は、全4会派のうち4会派の同意が得られなかつたため、意見書提出には全会一致が原則の同市議会の申し合

わせに基づき、この意見書の本会議への提出は見送ることになった。

この意見書の賛成者

は萬谷竹彦、笛井琢議員(こう志会)▽仲山哲男議員(共創)▽仲小路悦男議員(公明党)

△田辺学議員(日本共産党)。こう志会は自民党籍を含む6議員、共換会を開くことを決

創は2議員のため、会

員が賛成した形になつた。賛成しなかつた会派は「かいこう」(木村信秀代表 4議員)と一

光会(河村龍男代表 2議員)。

このほか、来年2月6日(土)に光高、光丘高、聖光高の生徒代表を本会議場に招く第6回「高校生との意見交換会」を開くことを決

めた。

企業の房組去の市議の見直し記。18日の委員会傍観記。(M)

29.1.22 中口 ヒバクシヤ署名せず

知事 関係者、失意の声

村岡副政知事は21日の定期記者会見で、核兵器禁止条約への参加を各國に求め、「ヒバクシヤ国際署名」に最後まで協力しなかつたことを明らかにした。核兵器の開発から保有、使用

まで一切を禁止する条約の趣旨に理解を示す半面、「廢絶に向けた道筋や手法は政府が判断すること」と

自身の関与を避けた。山口は人口比で広島、長崎両県に次いで被爆者が多く、関

係者から失意の声が上がつた。同署名は昨年末で締め切れられ、1370万2345筆が集まつた。広島や島根、鳥取の知事たち全国の首長1497人(前職含む)も協力している。村岡知事はかねて「核兵器保有国と非保有国が認識を一つにしないと進まない」とする日本政府の見解を「なんごむのさうとお」の恥ずかしい知事。

29.1.30 中口 橋桁ワイヤで再固定

上関大橋 県が本復旧策説明

上関町の上関大橋に約20mの段差が生じた問題で、橋を管理する県は29日、本復旧策を明らかにした。鋼のワイヤで浮き上がった橋桁を再び固定して段差をなくし、損傷前の姿に戻す。現在も片側交互通行が続いていると工期の検討を急ぐ。

専門家たちでつくる3回目の復旧検討会議が非公開であり、終了後、座長の麻生稔彦山口大大学院教授(橋りょう工学科)と県の担当者が工法を説明した。本復旧は「グラウンドアンカー」と呼ばれる18kgの鋼のワイヤ4本を本土の室津側の橋桁と橋台に通し、安定地盤まで打ち込む。委員からも

異論は出なかつたといふ。会議で県は段差が生じた原因も報告。橋台部分のコンクリートを取り除いて調べた結果、橋桁を垂直つなぎ留める全10本の鋼材のうち、8本の破断が判明した。腐食などが疑われるという。桁全体が均一に浮き上がつていることから、全てが破断か抜け出していると推定されるとの見解を示した。(渡辺裕明)

12.22. 風力アセス緩和へ初会合

対象規模、3月めど決定

環境省と経済産業省は21日、風力発電所の環境影響評価(アセスメント)の緩和を議論する有識者の会合を開き、環境アセス



模型を使って工法を説明する麻生座長。赤い棒が安定地盤まで打ち込むグラウンドアンカー

の対象となる風力発電所の適正な規模を決める。風力発電所の環境アセス会合では2020年12月に開かれた内閣府の会合が、河野太郎行政改革相が、風力発電を大量

導入する妨げになつて、導入として20年度内に建設の要件を緩和するよう要望していた。

初会合では風力発電関連の事業者からなる日本風力発電協会や日本自然保護協会、日本野鳥の会、自治体などから意見を

上げるよう願望した。日本野鳥の会は、鳥が風車にぶつかる事故などを減らすために「立地選定が重要だ」と指摘した。

日本風力発電協会は「日本では風力発電の導入が遅れている」と指摘。環境アセスに4~5年の期間と数億円の費用がかっていることや建設の問題があるとして、環境アセスの対象を現在の

1万kW以上の発電規模から5万kW以上に引き上げるよう要望した。日本野鳥の会は、鳥が

田の浦のばらし、海藻群生と争う?

環境省は小委員会が3月にまとめた答申を踏まえ、21年度政府予算案に瀬戸内海の環境保全で1億5400万円を計上。藻場や干潟、カブトガニなどの生物、景観といった地域資源をリスト化して保護と活用の両立につなげるほか、気候変動への適応策を検討する方針である。

目からウロコの“フクイチ” 民の声新聞 福島県が、原発避難者を脅す！

2012 民の声新聞
【原発避難者から住まいを奪うな】
まるでサラ金の取り立て！
福島県が親などに
「国家公務員宿舎からの
**追い出しにご協力を」と迫る
手紙や訪問で「法的手段も」と脅す**

2020/12/26 (抜粋)

原発事故後に福島県の避難指示区域外から避難し国家公務員宿舎に入居している県民について、県が今月

に入り、避難者の親や兄弟など親族に手紙や訪問で“追い出し”に協力するよう求めていた事が分かった。福島県は2019年4月以降も国家公務員宿舎に入居を続ける避難者に対し、「損害金」と称して家賃2倍請求を続けており、親族も巻き込んだ“追い出し”に取り掛かった格好。県は訴訟での追い出しあれどもチラつかせており、避難当事者や支援者たちは「まるでサラ金の取り立て」、「生存権や居住権の問題だ」と猛反発している。

【「特段のお力添えを」】

25日午前、「原発事故避難者『2倍請求』撤回訴訟を支援する会」の瀬戸大作さん（「避難の協同センター」）

2 避 第 640 号
令和2年12月14日

様

福島県生活拠点課長



国家公務員宿舎に入居されている御親族に関する
御協力について（依頼）

御親族である 様と本県との間では、平成29年4月から平成31年3月末までの2年間に限り国家公務員宿舎への入居を認める「国家公務員宿舎セーフティネット使用貸付契約」を締結していましたが、契約期間終了後の転居がないまま長期間に渡り未退去状態となっています。

本県としては、引き続き住まいの確保に向けた支援を行いますが、貴殿からも速やかに国家公務員宿舎から転居されるよう、特段のお力添えをお願いします。

なお、本件について訪問のうえ貴殿の御意向を伺わせていただきます。

また、御親族が自動的に転居されない場合は、訴訟など法的手段に移行せざるを得ませんので、御承知願います。

おって、御親族には本県から明渡し通知を発送していることを申し添えます。

(上) 避難者親族宛てに届いた福島県からの文書。「法的手段」という言葉も使いながら、国家公務員宿舎からの退去について「特段のお力添えをお願いします」と求めている

事務局長)、熊本美彌子さん（「避難の協同センター」世話人、田村市から都内に避難継続中）、村田弘さん（同、南相馬市小高区から神奈川県に避難継続中）の3人が東京・永田町の参議院議員会館で記者会見し、明らかにした。

瀬戸さんによると、福島県生活拠点課長名の文書「国家公務員宿舎に入居されている御親族に関する御協力について（依頼）」が送付されたのは今月14日付。「本県としては、引き続き住まいの確保に向けた支援を行いますが、貴殿からも速やかに国家公務員宿舎から転居されるよう、特段のお力添えをお願いします」と“追い出し”に協力するよう依頼している。

さらに「御親族が自動的に転居されない場合は、訴訟など法的手段に移行せざるを得ませんので、御承知願います」とも明記。訴訟をチラつかせて、退去を促すよう求めている。

文書送付にとどまらず、福島県職員が二人一組で親族宅を直接訪問。ここでも「転居出来ない場合は訴訟を起こす準備がある」という趣旨の話をしているという。

瀬戸さんは「なぜ避難生活を送っているのか。そもそも『原発事故』という問題と、生存権や居住権の問題がある。多くの避難者がさまざまな理由で転居が難しい状況にあるが、10万円ほどの月収でやりくりをして、新しいアパートへの転居費用や初期費用さえ工面出来ない人もいる。

そういう避難者に対して、福島県職員は「家賃7～8万円のアパートを借りれば良いじゃないか」などと平然と言い放っている。原発事故被災県の態度といかがなものか。ましてや、現在のコロナ禍で国全体が疲弊している中で、今そういう事をやる時か」と憤りを口にした。



親族まで使って追い出されようとしている避難当事者の手紙を読み上げる熊本さん。手紙には「無神経」、「理不尽」という言葉が並んでいた

(10)

【親に「娘はわがまま」】

会見では、2人の避難当事者からの手紙も読み上げられた。

Aさんは独身女性。「福島県知事や職員は『避難者一人一人に寄り添う』と聞こえは良い事を言っていますが、私の話を全く聞いてくれませんでした。担当者が苦われる『自分は聞いていない』と言われ、また一から説明しました」とAさん。契約社員として働いていた時に体調を崩し、1年近く休職。貯金は底をついた。現在はパートとして働いているが「転居費用や初期費用を貯めるなんて今の私には無理です。日々生活するだけで精一杯。退去をしないのはわがままなのでしょうか？『死ね』と言われているように思えてしまうのです」と綴っている。

今月に入り、両親の住む実家に福島県から手紙が届き、県職員が訪問して来た。そして、親に次のように告げたという。

「（家賃2倍の）損害金がたまっている。分割で良いから支払って欲しい。支払ってくれないと私たちは給料をもらえない」

「1月末までに出て行かないなら裁判を起こす。職場が近いから転居しないのはわがままだ。茨城や埼玉から1時間かけて通勤している人もいる」

Sさんは既婚男性。両親が既に亡くなっているため、妻の実家に福島県からの手紙が届いたという。

「理不尽。妻の実家の住所を調べる法的根拠を知りたい。次は私の職場に給料の差し止めを求めるのでしょうか。今回の文書送付は、どのような法的根拠の下で行われているのでしょうか？」

今回、福島県が接触した妻の実家は、国家公務員宿舎に入居する際の保証人でも何でも無い。しかも、年老いた親が行政から「未払い」「未退去」などの文字を突きつけられれば、驚き、狼狽し、子との関係も悪化しかねない。

Sさんは「この件で妻の実家と絶縁するような事があれば県の罪は深い。家族の人間関係を強引に壊す事は罪に問われないのでしょうか。もし私の良心が健在なら、お上に逆らう息子を勘当しただろう。今回の文書は故郷を捨てさせる踏み絵ですか？」と憤る。
(2020年12月30日 アヒンサー)